

★神戸の催し物ご案内

8月

★音楽★

★カーメン・マクレエ



カーメン・マクレエ

4日(金) 7時 曹屋ルナホール
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円
B・二〇〇〇円

★二台のマリンバとヒブラフォンの
タケ

5日(土) 7時 県民小劇場
一〇〇〇円

出演/佐藤梨実 大島正嗣

★レイジ

8日(火) 1時半 神戸国際会館
S・二〇〇〇円 A・一六〇〇円

★大阪フィル/運命

10日(木) 7時 神戸文化大ホ
ル 民音/会員・一九〇〇円
一般・二二〇〇円

指揮/朝比奈隆、ピアノ/横井和
子

★ミュージカル・アメリカンズ

14日(月) 6時 神戸国際会館
A・二八〇〇円 B・二三〇〇円

★沢田研二

17日(木) ①2時半 ②6時
神戸文化ホール A・三八〇〇
円 B・三〇〇〇円

★世良公則&ツイスト

22日(火) 12時 六甲山人エスキ
1場 二五〇〇円



マルセル・マルソー

★バントマイムの帝王マルセル・マルソー
8年ぶりの来日

マイムのマルソーか、マルソーのマイム
かといわれるほどの名表ともにバントマイ
ムの帝王マルセル・マルソーが70年万
博のクラシック・シリーズに大きな呼び
ものとして招かれてから8年目の来日
常に彼のいう「心の言葉」の極限に登り
つめた芸術の極地を披露する。

9月19日(火) 6時半 神戸文化ホール
S・四五〇〇円 A・三五〇〇円

★各務と11人の仲間たち

25日(金) 6時半 神戸文化大ホ
ール 民音/会員・二〇〇〇円

出演/各務、安田伸、植田芳徳他

★菅原洋一チャリティコンサート

26日(土) ①2時 ②6時 神戸
文化大ホール 一八〇〇円

出演/菅原洋一、神戸高校合唱部

★杉田二郎

20日(水) 6時半 神戸文化大ホ
ール A・一七〇〇円 B・一四
〇〇円 C・九〇〇円

★中村雅俊



中村雅俊

31日(水) 6時 神戸文化大ホ
ール 前売・二五〇〇円 当日・二
八〇〇円

★フラメンコフェスティバル

9月7日(木) 6時半 神戸文化
中ホール 二〇〇〇円

△演劇△

★ぬいぐるみ人形劇

「ごぶりじいさん」 「おやゆび
姫」

7日(月) ①12時 ②3時 神戸
国際会館 S・一六〇〇円 A・
一三〇〇円 B・一〇〇〇円

★キャンディ・キャンディ

9日(水) ①12時 ②3時
10日(木) ①11時 ②2時
神戸国際会館 S・二五〇〇円

A・一五〇〇円

出演/キャロライン洋子、夏目俊
二ほか

★俳優座「いち子と須磨子」

18日(金) 19日(土) 22日(火)
23日(水) 6時15分
20日(日) 1時半 神戸文化中ホ
ール 神戸労連/一八〇〇円

出演/永井智雄、滝田裕介、大塚
道子ほか

★劇団夜行館「紅蓮童女」

9月1日(金) 7時(日) 7時
生田神社境内 前売・一〇〇〇円
当日・二〇〇〇円

★その他▼

★松竹大歌舞伎

8日(火) 9日(水) ①12時
②5時 神戸文化大ホール S・
三五〇〇円 A・三〇〇〇円 B・
二五〇〇円 C・二〇〇〇円

出演/片岡仁左衛門、市川海老蔵
片岡孝夫、片岡秀太郎ほか

★ビートルズ・フェスティバル

虫プロマンガ祭

15日(火) ①10時 ②2時10分
神戸文化小ホール 前売・一〇〇
〇円 当日・二〇〇〇円

★ジョン・ミンパレエ団

16日(水) 6時半 神戸文化中ホ
ール 二五〇〇円

★市民映画劇場「あにむらと」

25日(金) 30日(水) 31日(木)
6時半 26日(土) 2時 神戸文
化小ホール 四九九円

★東西落語名人選



米朝

松鶴

26日(土) ①1時 ②5時半
27日(日) 1時 神戸文化中ホ
ール 一階・二五〇〇円 二階・二
〇〇〇円 学生・一、二〇〇円

出演/柳家小さん、三遊亭弓生、
桂春団治、笑福亭松鶴、桂木朝
桂小文枝ほか

●愛読者招待席

神戸っ子読者に左記のステージを
ご招待致します。

★キャンディ・キャンディ



キャロライン・洋子

8月10日(水) 11時 神戸国際会
館 出演/キャロライン洋子、夏
目俊二、森田秀ほか(2名様)

★中村雅俊

8月31日(水) 6時 神戸文化大
ホール(10名様)

★フラメンコフェスティバル

9月7日(木) 6時半 神戸文化
中ホール(6名様)

ご希望の方は、ハガキに住所・氏
名・年齢・TEL明記の上、神戸
っ子編集室「キャンディ・キャン
ディ」に「中村雅俊」「フラメンコ」
係まで。

●愛読者優待席

神戸っ子読者に左記のステージを
割引優待致します

★スコット・ハミルトン&コンコ
ド・ジャズ オールスターズ



S.ハミルトン

9月14日(水) 6時半 神戸文化
中ホール
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円
をそれぞれ割引

★マクス・ラリュエ

鈴木一郎 デュオ・コンサート

9月26日(水) 7時 神戸文化中
ホール
A・三〇〇〇円 B・二五〇〇円
C・二〇〇〇円をそれぞれ割引

ご希望の方は電話か葉書で神戸っ
子編集室へ優待券(入川崎)まで



上 今日エンジンも快調、歌も快調と沖元昭三船長
中 “あれをこらんと、指さすかたにー”
下 お母ちゃん、あっちの船、呼んでるみたいやで

●小山乃里子^コの 華麗なる挑戦

△ 16 ▽

波の上で唄います

海も空も、実に気持ちよくびっぴかびかに晴れていた。ポイントアイランドの北公園、ウイークデーだというのに、防波堤の上にはたくさん釣りの人の姿。しかし、そこに居るはずのバタヤン船の姿が無い。あちこちきよるきよる見渡していたら、ずっと向うに赤いのぼり。

「オーイ。オーイ」

やがて、エンジンの音も快調に、波のせいのせいに、と、沖元昭三商店が目の前に。みつ子母ちゃんが顔中笑顔といった感じで手を振って、昭三父ちゃんはやや下が

りめのまなこで、にやっとした。〃神戸港にただ一隻になってしまったはしけのうどん屋さん〃とか、〃田端義夫の大ファンの、通称バタヤン丸〃とか、ずい分マスコミの話題になり、テレビに出たりですっかり名物になってしまったこの船とこの二人。実は、〃ごめんやす馬場章夫です〃でもこの春に取材したばかりなのだが、私にとつてはまったくの初対面。そして、正直にいつてしまいがあちこちに載ったり出たりで、ひよっとしたらマスコミずれた人だったらどうしよう、なんて懸念もほんの



有難う、明日またくるからねー、今や沖売り船として孤軍奮闘のバタヤン丸、ホントは満進丸っていうんです。沖元さんとノコでーす。

少しはあったのだけど、違ったとたんにそんな気持を持ったことが恥ずかしい位の、人の好きのなじみ出た笑い顔だった。五トン未満の小さなはしけ。赤いビニールのぼりには、「日本一、名物バタヤンうどん、田端義夫」バタヤンからももらったのぼりは大切にしまっており、これは別に作ってもらったものだが、風のきつさにすぐ破れてしまうそう。まあとにかく乗りまひよか、岸壁からひよいと飛ぼうとしたら、かなりの高さで、ちようどそこにいた船をちよつと借りて、無事乗船完了。

「はいっ、出発進行……」

船べりが、カウンタミみたいになっていて、なにかほしい人はこの船に乗り込んで買うことになっている。一体どんなものがおいてあるのやら。長い足をえいと伸ばし店内に入りこんだ。まあ実に色んなものが並べてある。

まずお菓子類。クッキーなんでもんじゃない。昔懐かしい駄菓子、といった風情のせんべい、あめちゃん、おかし、ビーナッツ。反対側にはかんづめ、からし漬、すめなどのおつまみ類。ラッキョに梅干し、ゆで玉子。大きな木のふたをあけてみれば、これが「おでん」。あつあげ、かまぼこ、こんにゃく、すじ肉、玉子。ぐつぐつとみるだにおいしそうに煮えている。その横のなべにはうどんをゆがく時のお湯と、だし。そして、通路の奥にはビールにジュース。これら全てが、まあ三疊位の大さきかなあ、そこに所狭しと並んでいるのだ。

時間は午後二時。

「さっきお昼がすんだばかりだから、今時分はあんまりお客がないかもしれんねえ。船の人達も休けいは三時ごろやるし」



何しようかな、ちょっと腹へってるからね……エート、おでん、



おでんとコーラね、ハイ四百円。

なんてことで、売り子になって大いに売りまくろうと
思ってた私はいささかがつくり。ところが、走り出して
すぐに「栄光丸」さんからお声がかかった。昭三父ちゃん
は、慣れた手つきで船を横につける。ビール二本にジュ
ースが三本。海の男というのは、一体に無口で、派手
なことが嫌いらしく、カメラをむけたりするといやがる
人もいるなんて聞いてたので、撮影の方もちよつと遠慮
気味。さてお次は「いまばり丸」若い兄ちゃんがおでん
のすじ肉とあげとコーラを買った。けつたいな取り合わ
せだが、本当はちめたいビールを飲みたいところ、仕事
中ゆえコーラで我慢、なんて感じでいじらしかった。
（若い男だと、すぐこういう好意的な見方になってしま
う、反省!!）

本当によく声がかかる。時々、こっちが先に呼んでる
のになんであっちの船に先に行った、なんて怒鳴られる
こともあるそうで、私はできるだけにこやかにあいそを
ふりまいていた。船の仕事というのは想像以上の暑さに
見舞われるという。しかも、最初に書いたようにこの日
はかんかん照り。ジュース、コーラ、コーヒーが、百円
にぎりしめて、一本買っていく人あり、箱に入れてまと
めて買う人ありで一番の売れすじ。寒い間はやはりうど
んが一番だそうだけど、この日うどんはたったの二杯。
（といっても、ノコが乗っていた間だけのことだが）そ
ういえば、おにぎりも売ってるんだけど、この日はなか
った。

最初は面白がって店内にいたのだけど、だんだんおかし
な気分になってきた。あまり船に酔う方じゃなかった
のに、こりやあいけないと船尾にへたり込む。と、突然、
進軍ラップと間違うほどのつかい音。なんと、昭三父
ちゃん、いよいよ歌の方を開始したのだ。大きなラ
ジカセからパタヤンの歌の数々が演奏で流れてくる。父
ちゃん、舵というか、ハンドルをはなし、操縦席から外
に出て、マイクを片手にほんと気持ち良さそうにうたっ
てる。



うどん—ちょうね、まかしといて。アラヨッ。「ウン、なかなかエエ手つきや」とお母ちゃんにほめられました。

「なさあけえ、知らずとお、わあらわばわらええ」
うわあ懐かしいなあ、玄海ブルースや。ちっちゃい時、
なにかとゆうたらこの歌をうたってた。親父の所にお客
があると、バカな親は相好をくずして、

「乃里子、あのうた、うたってみる」

なんていったもので、私は嫌だいやだといいなながらけ
んめいに歌ったのだった。おそらく最初に覚えた歌謡曲
ではなからうか。続いて流れて来たのは「かへり船」、
そして私の好きな「大利根月夜」

「あれをごらんとお、ゆびさすうかあたあにい」たまり
かねて、私も一曲とマイクをにぎる。

こんな風に歌をうたい出してもう十二、三年にもなる
という。もちろん今のようになんでもカラオケが揃って

いる時代ではない。演奏もののレコードを買って来て、
テープにとって、と、涙くまじき努力でカラオケを作り、
うたったものだという。他の人の歌も、好きなものもあ
るけれど、こう、バタヤン丸なんぞと人にいわれりやバ
タヤンの歌一筋でいかなきや悪いし、なんてところに昭
三父ちゃんの優しさが現われている。三年前、ホンモノ
のバタヤンもこの船に乗った。バタヤンのギターで昭三
父ちゃんうたったそうだ。そんな話をする時の、しんか
ら嬉しそうな顔。広島の小さな島で生れた父ちゃん。隣
りの村のみつ子母ちゃんと結ばれて今年で二十五年。は
しけの生活が二十三年というから、そのほとんどを神戸
港ですごした二人。

「私はもう、おかの生活に戻りたいけど、あの人はやれ
るだけやるつもりなんでしょう。まあ、好きなようにや
らしてあげようと思ってるけどねえ」

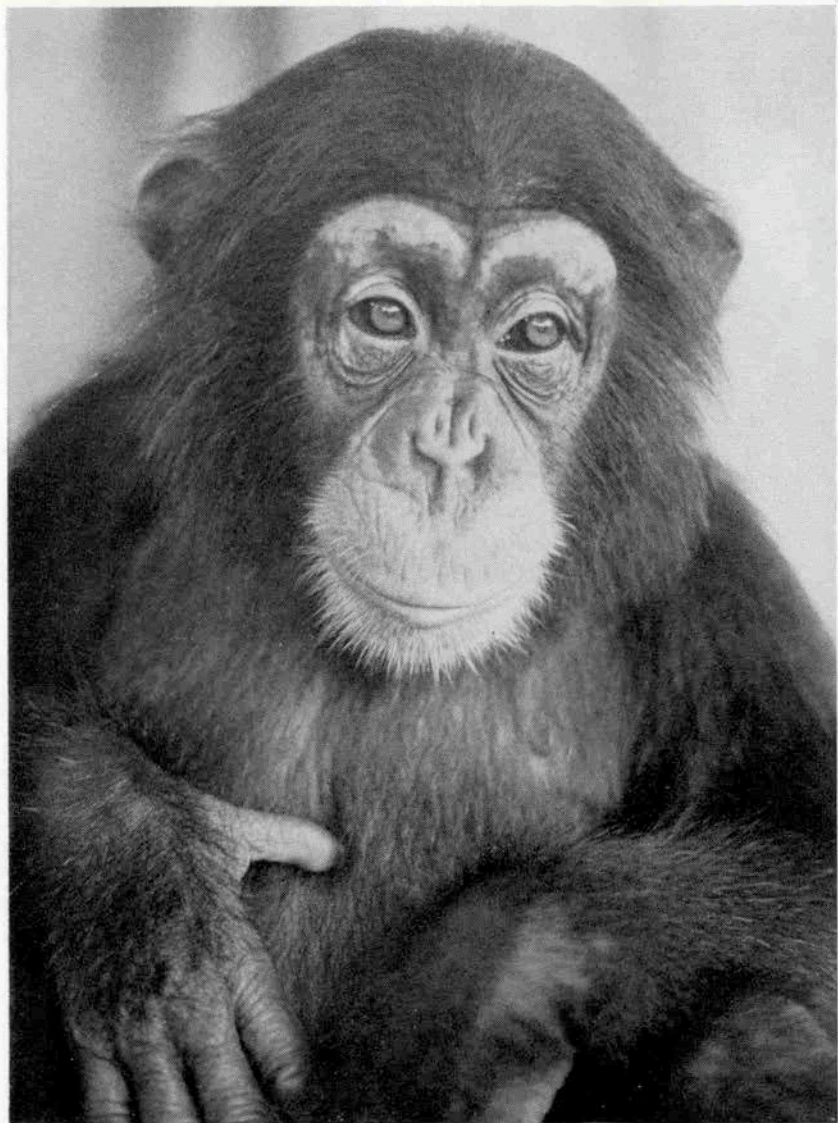
息子さんが二人。長男は関学を卒業しておつとめ、下
の息子さんは調理師として、王子ロイヤルという店で腕
をみがいている。いずれは小さなお店でも、とみつ子母
ちゃんは夢みているが、もう、本当に、たった一隻にな
ってしまったはしけ。船をおりるには、つらいことも多
すぎたけど、思い出も多すぎるのだろう。



こころうさんでした

たった二時間ほどの同乗で、売り上げに協力もできな
かったけど、海を渡る風のようなさわやかさと、太陽の
ようなあつたかさを感じたひとときだった。お二人さん
これからもがんばって下さいね。

協力／沖元昭三、みつ子
写真／橋本英男



動物園飼育日記 | 144 | 亀井一成

ほんまもんチンパンジーへの特訓〈I〉



「つらいね脱人間」

その日がやってきた。「父」と「子」の別れがある。神戸王子動物園の人気者、チンパンジーの神（しん）ちゃん、四才。生後十日に生みの母を失った神ちゃんに乳を与え、おしめをとりかえ、ふところに抱いて寝たのは、お父ちゃんだった。だが、その愛情物語りにも落とし穴があった。神ちゃんはすっかり自分を人間と思いこみ、仲間ざらになつてしまったのだ。

少年期から青年期へこのままでは、嫁さんをもらい群をつくり一人前のチンパンジーにはなれない。それには、祖父や兄のいる仲間のもとへもどしてやることだ。と、いやがる神ちゃんをひっぱたいて仲間近づける本格的な特訓をはじめた。

「ええか、父ちゃんはスバルタなんやでえ」と心を鬼にして……。

実際にはもつと早くから群に近づける生活をはじめたのではあったが、たまたま、その特訓ぶりが、記者の目にとまった。それが、なんと、社会面のトップ記事。

「神ちゃん動物復帰への特訓」というみだしであった。

その数日後、やはり神ちゃんへの封書が幾通か届いた。その反響に私自身、動物への関心度の高さにはおどろかされた。だが、内容というのは、ほとんどが「神ちゃん

おしめが丸見え（2ヶ月）

ミルクも自分で（4ヶ月）

が、かわいそう……」と異口同音、現在の人なつこく皆さまにかわいがられる「見た目の幸せ」をおっしゃる。

このみなさま方の動物への愛情はそれとして感謝しておうけしたい。だが全面的にお受けするわけにはいかないのである。私自身常々考える。動物対人間の関係における真の愛というものは、人間サイドで考えるか、動物サイドに考えていくかにある。いや当然のことながら観察する子供たちに親しきをもつて接してもらおうとすれば、やはり、その対価としておのずから、その野性が失われていく事実があるからだ。

いまもまた、この神ちゃんはひたすら大人へと育てている。やがてはその本能の最も厳粛であるべき種族保存という生殖機能も現われてくるだろう。

だが、檻の中という、さらには人工育児という野生を極限にまで排除した異環境では、その知能が高度に発達した類人猿となると、人間社会への適応が著しいかわりに、その本来性を見事に失ってしまう。

「よし、神ちゃん、ええか、いっぺんでええから、ごつい大人のチンパンジーに触ってもらはんや、なんぼこわかってまんせえ、頑張らんや」

生後四才少し前のある日、生れて初めてオリ越しとはいえ、神ちゃんを兄やおばさん、おじいちゃんと対面さ

おとうさんと一緒

もう4才です（神ちゃんのアルバムより）



せた。

体重二〇キロに、重たい赤ちゃんの顔をそむけたまま、ぶるぶる震え、私にしがみついたままだった。

〔母、病気で人工育児〕

神戸の地に因^ひんで名づけられたチンパンジーの「赤ちゃん」が生まれたのは昭和49年5月4日こどもの日の前日だった。だが、この子は不幸にも、あたたかな母親に抱かれたのは僅かに十日間だけ、母の病死で私が見つけたときには体重僅か一・二キロ、冷たく動くことさえできなかつたものです。

必死の人工呼吸と保温を何時間もくりかえすうち、「赤ちゃん」の生命の火がやつとよみがえった。

わが国で初めて人工で育つた姉のチェリーとその弟、双児の金と銀ちゃんの三姉兄の異母弟にあたる「赤ちゃん」を私は、またまた人工で育てはじめることになった。以下はその育児日記から：体温三七・一度。ウンコ、シャッキリ、あくび、お腹の張り具合、みんな過去、姉や双児を育てたこれまでの人工育児がすくなくならず役立ちた。

三十日余りで目が見えはじめた頃「赤ちゃん」のオチンチンの左横の異常に気づいた。あつ脱腸ではありませんか、よく調べてみると水のたまる「陰のう水腫^{うづいづ}」だった。二度ばかり注射筒で吸いとってやつたら心配したほどでなく、半月あまりで全治した。

〔四カ月で人見知り〕

百日も過ぎた頃、のぞきこむ口の中にまっ白い前歯二本、左から右と姉チェリーらと全て同じ順序で生えはじめた。すぐは歩けない三カ月で寝返りをはじめ、五カ月で腹ばい六カ月でつたい歩きとまるでヒトの赤ちゃんそのままです。

生後四カ月、もう一人一人の顔を覚え、あきらかに人見知りをはじめた。そのうえ、のどやわきの下をくすぐると人間のように笑いはじめた。私はその笑いを発見した時、もし、この子が言葉を解することができれば、な

どたわいもないことを思っていた。そして、パパ、ママ、マンマという言葉教えようとした。だが、そうした一方的な人間側からの押しつけに私の心は激しく揺れ動いたことがあった。果していま私がやっていることが、この赤ちゃんにとってどれほど幸せにつながるのだろうか。いや、もし、かりに人間の言葉が自在にあやつれるようになったなら、もはやその子は仲間の元に永久に帰ることが出来ないであろう。

その頃のある日私はこんな実験を試みていた。一度も親たちの姿を見たことのない赤ちゃんをそつと、両親のもとへ連れて行き、姿の見えない壁のかけで群のなき声を聞かせてやればどうだろう。何も見えない彼等が毛を逆立て凄まじい反応を示したのです。

「オッホッホッホッ」とまことに力強く反応をしばらく示し、なき続けていた。

私は涙が出た。感動で胸がこみあげてきた。私はなんという愚かな努力をしてきたのであろうか……

赤ちゃんはやはりチンパンジーだった。私たちが、幾ら赤ん坊として育てようが、断じて人間になれないのである。いや、こうしたかわいさのあまりから手を出す甘やかしが、知らぬうち、野生はなれをおこさせているのである。満一才で乳歯二十本が生え揃い、三才すぎる頃より永久歯に換りはじめ、満八才で性成熟に達しメスの生理がはじまる。その成長速度はちょうど人間の二倍であることも分った。

いま、赤ちゃん四才。人間にたとえれば八才。小学校高学年。

二十キロの体重をあやつつてオリ内をたび回り、よじのぼる、それこそ猿のように敏捷な日々をすごし、もう尋常では私の手に負えなくなってきた。

これで群への復帰への実行に踏みきることができる。私は安堵というよりは、何時、どのような手順で特訓に踏みきるべきか、私の心は、やはり複雑だ。(つづく)

(王子動物園学芸員／写真も)

こんにちは赤ちゃん



飯塚奈緒美ちゃん / 芦屋市公光町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柘町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

幼児歯科 小児歯科

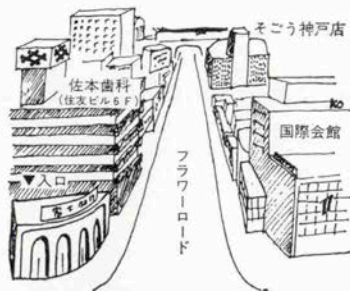
SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分
金曜日 午後1時30分
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
住友銀行三宮ビル6階
〒650 生田区加納町5丁目39
TEL (078)331-6302~3



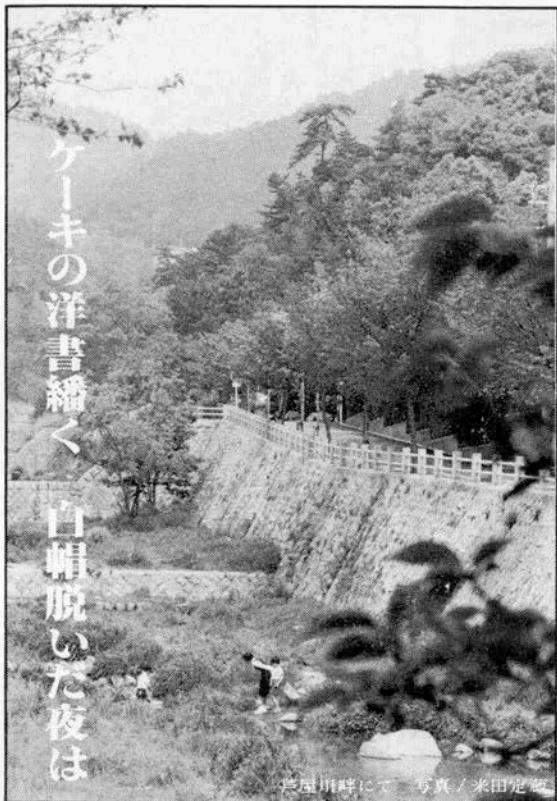


陶芸
古川軒

三宮センター街1丁目浜側
(ニューセンタービル)

電話(078)331-2813

ケーキの洋書繙く
白帽脱いだ夜は



洋菓子と喫茶

モンストル

芦屋本店 / 芦屋市光公町9-7 (阪急芦屋駅前)
TEL (0797)31-1781

岡本店 / 神戸市東灘区岡本1-10-16 (阪急岡本
駅西100米 第2アカギビル) TEL (078)451-8891

神戸の集いから

★なごやかに日印新善の夕
来年発会20周年を迎える
神戸日印文化協会（柔原泰
業理事長）と在日本印度商
業会議所などの共催による
「日印親善交歓の夕べ」が
6月21日夕、インデアン・
ソシアル・ソサエティで開
かれた。とくにこの日は、
7年あまりの日本勤務を終



ギドワニさん、リンガムさんを迎えて

エイインドに帰国するインド
航空関西総支配人のギドワ
ニさん夫妻とその後任のリ
ンガムさんの歓送迎をかね
た集いだったため日印両国
から100名あまりが参加し盛
会。滞日中はインドの音楽
家や舞踊家呼ぶなど文化
交流にも熱心だったギドワ
ニさんには神戸市長から感
謝の言葉と記念の楯、協会
からも記念品が贈られた。
★和気あいあい
神戸J.C.関学会が発足

神戸青年会議所卒業生お
よび現役のうち、関西学院
の卒業生を会員とする「神
戸J.C.関学会」が発足。去
る六月二十六日、元町風月
堂ホールで第一回総会が開
かれた。



発足した「神戸J.C.関学会」

会員六十八名のうち四十
五名が出席し、それぞれの
自己紹介を行ない、会長に
田村厚氏（田村商会社長）
を選出、その第一歩を踏み
出した。同会は親睦を目的
とするものだが、同時に百
周年を迎えようとする関西
学院の明日への力となるグ
ループとして活躍が期待さ
れる。
★「欧の会」初展覧会開く
「いかにアマチュアがプロ
に挑戦していくか」という
のが果立近代美術館の絵画
教室のOBで作られている
欧の会。そのメンバーの19



員原六一画伯を囲む欧の会のメンバー

名によって7月4日より兵
庫県民アートギャラリーで
初の展覧会が催された。
主婦が多いといっても東
京の新世纪美術に3〜4回
当選経験のある実力派揃
い。講師員原六一画伯も、女
性はねばり強く、教わった
ことを着実に努力してなお
すので上達が早い」と大い
に期待している。

★「美しい歯のうた」を
ご存知？

「レモンを噛んだ白い歯に
唄う朝の香りをきくような
夢をいだく明日が来るチャ

ーミング・ツデー チャー
ミング・ツデー」と大島捷
司作詞、小曾根実作曲の「美
しい歯のうた」を、ワイド
ワイド関西の浅尾寿美さん
が美しい声で唄う。



浅尾寿美さんを迎えて

6月10日の5時から兵庫
県歯科医師会のキャンペー
ンのフィナーレを飾った集
いが神戸国際ホテルで開か
れた。奥野半蔵会長を始め
とする歯医者のメンバー
とラジオ関西のスタッフ
が列席し、プロデューサー
の電通の田代さんや、公募
した歌詞の審査員が集まっ
てのひとときだった。

♥小泉パーティご案内

小泉パーティは

結婚を希望する男女にお見合や
親睦パーティ、愛好会によって
健全なご交際のお手伝いをいた
します。

身元の確かなことは良縁の第一
条件です。身元の確かな方々の
会員制の集いです。

- ・入会金 10,000円
- ・年会費 10,000円

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望
の方は事務局へ 〒650 生田区北野町3
丁目10-2 淡島マンション105号
☎078-242-0333 小泉正巳
お問合せ、ご連絡は午前中又は夜間
にお願いします。

神の子と健康

三杯も お水 飲んだヨ



★8月のファミリーは—

白川 寛 さん
〈お菓子のコトブキ社長〉

美知子夫人
洋平ちゃん
〈9才〉
浩平ちゃん
〈6才〉
竜平ちゃん
〈3才〉

仕事に余暇に毎日御多忙の白川寛さん御一家を訪ねました。「うちはね、健康食品に興味を持ってるのでよ」と美知子夫人。御主人や三人の育ち盛りの坊やの健康を考え、どうしても添加物の入っている食料品は使えない、とのことと。「今度東京で健康食品の輸入をしようかと思う」という白川さん。さすが「甘味を押さえた押さへた」ケーキの会社の社長さんですね。

さて三人の元気な坊やたち、この写真を撮る間もウロウロ、そして可愛いくポーズをとってくれます。末っ子の竜平ちゃん、撮影の間にアルカリ性水をコップに三杯ごくごく。「うん、おいしだよ」実に健康な御一家でした。

総発売元・技術指導

旭硝子株式会社

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2-1-2
(千代田ビル) 特品営業部 ☎(218) 5574
代理店

株式会社 **ローベ**

〒651 灘合区磯辺通1丁目1ノ20
078(251)3531(代)

健康機器販売部 251-3593・4

別販販売(10カ月)もありますV
△標準価格59,500円

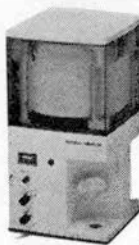
活性カルシウムイオン水生成器は水道水を急速に電解処理して活性カルシウムイオン水(アルカリ水)と、アストリンゼン液(酸性水)を同時に作り出します。

そのイオン水は、消化不良、慢性下痢、胃腸内異常発酵、制酸作用にも有効で、酸性に傾きがちな体液を理想的な弱アルカリ性に保つ働きをします。この「ナチュラルミネラルアサヒ」の特色は、①旭硝子が開発した特殊電極②素焼は最高級③便利な連続取水機構④シンプルなデザイン⑤生成時間はわずか5分⑥徹底した安全設計⑦付属品も万全です。

●活性カルシウムイオン水

命の水

旭硝子株式会社



ナチュラルミネラルアサヒ

暑中お見舞申し上げます

Hat dog



コーヒーハウス

ハットドッグ

神戸酒類販売株式会社 1F

バス停《中山手1丁目》南側角

☎(078)321-1689

ゴージャスなムードと手づくりの味



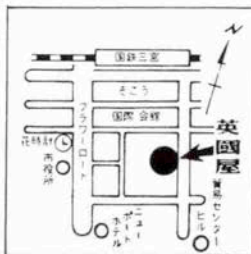
〈英国屋オリジナル〉

・マロア ¥400

(ババロアにマロンを添えました。
大人のあなたに……)

・ゼリーパフェ ¥400

(コーヒーゼリーとアイスクリームの
カクテルにフルーツを飾りました)



喫茶館

英国屋

神戸市葦合区磯上通8丁目1-1

TEL (078) 251-4562

8:00 A.M. ~ 11:00 P.M. 無休

□神戸を福祉の町に△56▽

身障者の 洋服デザイン開発を

橋本 明

△社団法人「家庭介護促進協会」事務局長▽



米田博司さん

神戸市は今年身体障害者用の洋服のデザイン研究のために、とポンと二百万円の珍しい予算をつけた。全国でも他にほとんど例がないという。神戸市がこの予算をつけるキッカケとなったのは、今から三年前の昭和五十年に神戸市総合福祉センターで身障者に授産の技術指導をしていた米田博司さんが庁内の職員提言でこのデザイン開発の必要性を訴え、「努力賞」をもらったことによる。

「最初四十万円ほどの予算要求を出してみたら、いつの間にか二百万円もつけていた……」とややとまどい気味。それだけに責任も感じ、意欲も十分。

米田さんはもともと洋服仕立の腕があり、技術指導に熱心だったため、兵庫県洋服商工業共同組合の推薦で、戦争未亡人を対象にした市立の洋裁共同作業所に四年間勤務。昭和三十四年から身体障害者収容授産施設で身障者の技術指導に取りくむようになった。初めてさまざまな障害をもった人たちといっしょに働きはじめた頃は、いろいろとまどうことがあって、一時ノイローゼ気味にもなったという。それから約二十年というものは、ずっとミシン縫製の指導を通して、ハンディを負って生きる人たちの生活を見つめてきた。

「昭和四十三年、つまり今から十年前に、自分の教え子たちの生活実態調査をしたら、ここを出て自営をしている人たちの年収はわずかに二十五万円ぐらいだったんです。ずいぶん低い収入で暮しを立てている。手仕事とい

うのはいくら精いっぱいやっても限度があるんです。最近はずっとオーダーが少なくなってきたので身障者の仕事は圧迫されてきている。じっとこらえて生活している人たちの姿を見てみると、その人たちの仕事を確保し、お互いに支え合っていく仲間意識を育てるためにはどうしたらよいか、ずっと考えてきた」という米田さんは、たまたま神戸市が開いたファッション市民大学を受講し、第一回の卒業生となった。その後、この市民大学の卒業生の集いであるK・F・S（コウベ・ファッション・ソサエティ）のメンバーとして第一線のファッション界の人たちとつき合っているうちにずいぶんいろんなことを学び刺激をうけた。そして神戸がファッション都市を志向しているのなら、身障者のための福祉とファッションを何とか結びつけられないものかと考えているうちに、身障者向けのデザイン開発の必要性を痛感するようになった。身体的なハンディをもっている人たちは障害の部所や程度、活動能力などもそれぞれ一人一人がみな異なるので、普通の既製服ではどうしても身体の障害に合わなかったり、着こなせない場合も多い。大変不便を感じながら、何とかがまんをして着る努力をしているのが現状のようである。

「アメリカのクリーブランドには身障者用の洋品店があり、個別のニードにに合わせて百単位の洋服をつくっている」ということを聞きました。大阪でも阪神百貨店のデザ

イナー、森南海子さんが身障者向けの洋服をデザインし、お店で販売を始められました。それも最近閉められたということに耳にして大変残念に思っています。やはり大量生産、大量販売ができませんので採算がとれないのでしょうか。車イス使用者のための洋服デザインはすでに日本でもいろいろ研究されていますが、これはまだボランティアの人たちの手になるものであって、本格的に取りこんでいる人はまだまだ少ないようです。

福祉とファッションというのは異質のようなものにも思えますが、実は共通のものが多いんですよ。ファッションというものを広い意味で「生活文化」と考えるなら、福祉の底辺にいる人こそこの生活文化を高めなければなりませんと思うんです。それにファッションも福祉もクリエイティブなものでなければなりません。与えられるものだけで満足しているのではなく、今までと違ったものを創り出していくことが必要なんです。ファッションもクリエイティブな人を育てることが大切ですが、これはコツコツ

とやっていくより仕方ない。身障者には洋服仕立屋さんが大変多いのですが、こういう技術者が不足しているので、ファッションを支える底辺をしっかり固めていく必要があります」

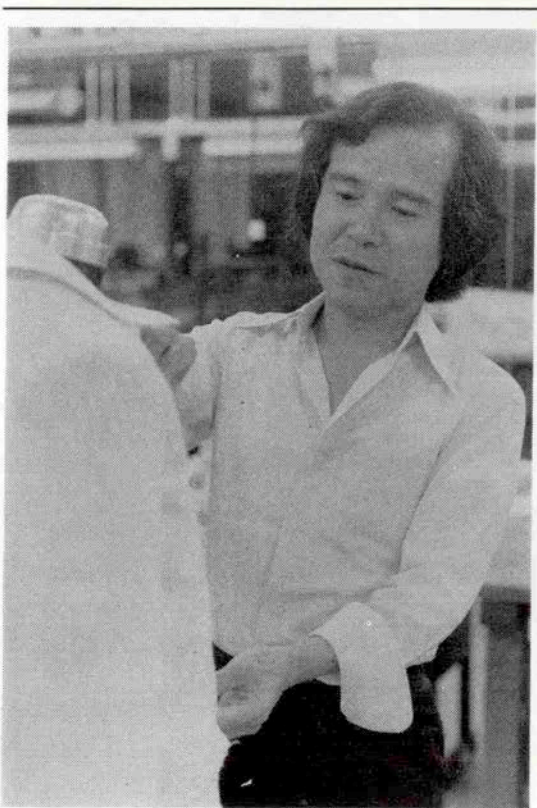
と米田さんは指摘する。

東京では十年ほど前から一年に一回「パラモードショー」という、身障者による身障者のためのファッションショーが開かれている。

「身障者のための正しい理解」をはかる一つの催しであると同時に、このショーを重ねる度に身障者のための洋服デザインの開発が進められてきた。

身障者の洋服デザインの開発はまだ未開拓の分野であり、こういう地味な研究にも力を注いでいくことが福祉都市、ファッション都市づくりにおいて大切なことであろう。

神戸でも身障者のための洋服デザイン展やファッションショーなどを企画してみてもどうだろうか？



「ファッションも福祉もクリエイティブなものでなければ…」と米田さん